

地域の教育力を高める

～夢育・地育研究指定等から振り返る～

平成30年7月3日(火)



島田市教育委員会学校教育課
西本 保宏

1

本日の説明概要

- ①夢育・地育研究指定の取組
- ②川根小の取組
- ③相賀小・島三小に関わる取組
- ④社会に開かれた教育課程

夢育・地育って

・・・何？

夢育

子供たちの未来
に向けた夢を育む



地育

地域に根ざして成長し、
自ら地域を育てて
いく子供を育む

地域の人的・物的資源を活用し
たり、社会教育との連携を図った
りして、地域総ぐるみで、未来の
初倉を担う子供を育てる。

夢育・地育の由来：島田市における教育の在り方検討会提言書

教育の大綱

市民総がかりで育む豊かな心と学び

教育理念

地域総ぐるみで進めましょう

夢育・地育の花咲く 島田の教育

基本的方向性 5項目

- ・地域が主体性を持って教育に参画
- ・地域の文化や伝統を継続するために、地域が主体性を持って教育機能を分担するしくみを整える
- ・就学前からの家庭教育を地域で支える
- ・今後、適正規模や学校施設の老朽化の状況などを考慮するとともに、地域の生活や文化・伝統の存続及び活性化を島田市全体で支えるという前提のもとに学校再編の検討
- ・学校・地域それぞれ組織のあり方を見直す

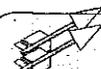


施策その1

グローバルな視点を持ったコミュニケーション能力の育成

キーワード：

- ① 外国語教育の充実
- ② 主体的・対話的で、深い学び
- ③ コミュニケーション能力≠外国語(英語)
- ④ ICTを使った授業



施策その2

地域資源(人・もの・こと)の活用

キーワード：

- ① コミュニティ・スクールにつながる島田市独自の体制づくり
- ② キャリア教育と「自己有用感」
- ③ 地域活動と教育活動との有機的なつながり
- ④ 自国の文化のよさ、地域に対する愛情

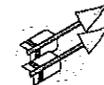


施策その3

小中学校が連携した教育の推進

キーワード：

- ① 義務教育9年間を見据えた積極的連携
- ② 小・小間の有機的なつながり



施策その2

地域資源(人・もの・こと)の活用

① コミュニティ・スクールにつながる島田市独自の体制づくり

- ・「どういう子どもに育てたいのか」を、学校・家庭・地域で共有する。
- ・学校・家庭・地域の役割と責任を自覚できるような取組みを進める
- ・学校評議員会の充実→教育課程編成会議の途中
(地域との連携を担う市民の参加→学校評議員・公民館館長等をCSディレクターとして兼ねる)
- ・地域の教育力の活用(英語検定の実施・陸上教室・放課後学習支援等)

学校として

協議会

家庭・
地域として

平成29・30年度での取組

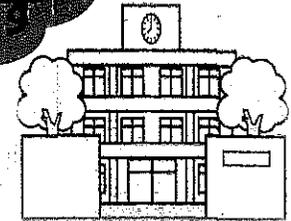
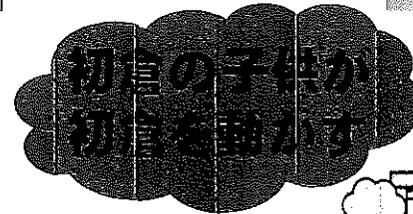
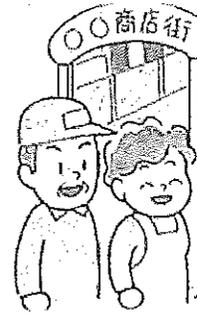
校長が地域へ発信

「目指す子供の姿」を地域と共有



地域として

学校として



地域の資源
 ・初倉まつり
 ・ジュニエコ
 ・茶、レタス、いちご

カリキュラム・マネジメントで、地域ともにも子供を育てる。
 ・地域のために何かできるか。

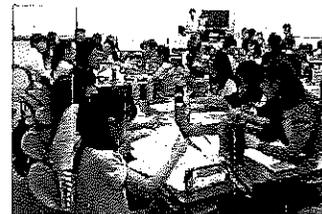
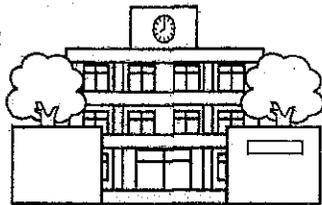
例えば

ジュニエコでの起業体験

商品体験を通して、「自ら求めて行動できる」人材の育成プログラム

学校

地域



・会場の提供
 ・チラシを配布し、子供に趣旨を説明し参加を促す。

・地域人材の確保
 (本物の体験：税理士、銀行、食品会社など)
 ・学習内容の企画・運営
 ・広報活動など

地域・家庭が学校と連携・協働できること

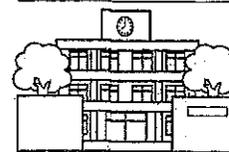
- ・放課後学習支援
- ・長期休業学習会
- ・英語検定の実施

しまたはつくら寺子屋



英検 公益財団法人 日本英語検定協会

学校



寺子屋コーディネーター
 (公民館館長・教員OB)

地域人材活用



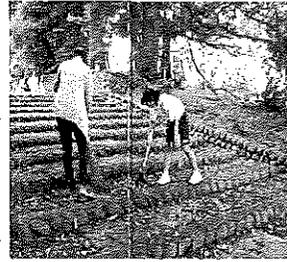
地域から学び、考え、 地域で行動する



初倉の地名・
歴史を学ぶ

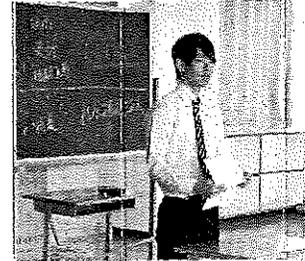
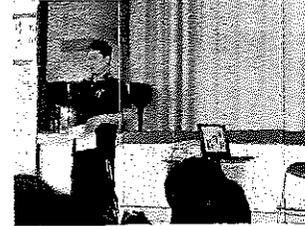


初倉まつりに
参加



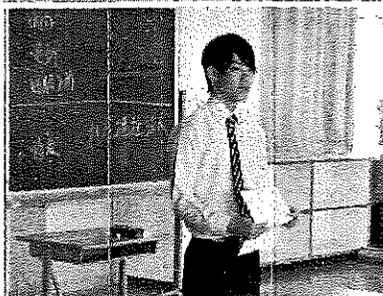
親子で地域
を清掃

地域から学び、考え、地域で行動する子



地域と学校
有機的なつながり

地域の教育力の向上につなげる手立て としての夢育・地育の取組



地域が学校とつながる仕組みを整
えることで地域の教育力を高める

本日の説明概要

- ①夢育・地育研究指定の取組
- ②川根小の取組
- ③相賀小・島三小に関わる取組
- ④社会に開かれた教育課程

川根小ってどんな学校？



みんなの学校

みんなの学校って？



信頼し合って共に伸びゆく仲間

川根ラブアクションとは？

子どもたちが
地域の「ひと」「もの」「こと」
と交わりあって

- ☆川根のためになることを
- ☆自分からやることが
- ☆自分ができることを思う存分やる!



平成29年度の川根ラブ・アクション

川根のみんなを笑顔にしたい！<1年生>



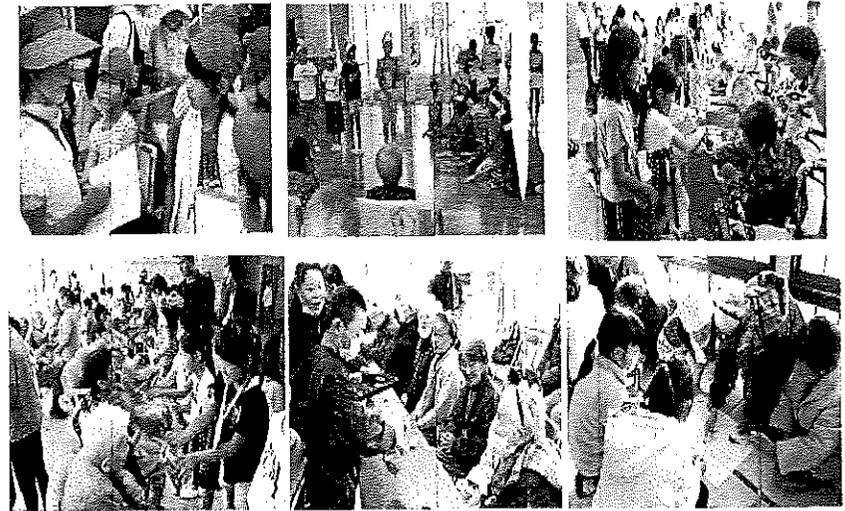
川根の人たちの仕事を体験したい！ <2年生>



川根の名物をくわしく知りたい！ <3年生>



川根のお年寄りを喜ばせたい！ <4年生>

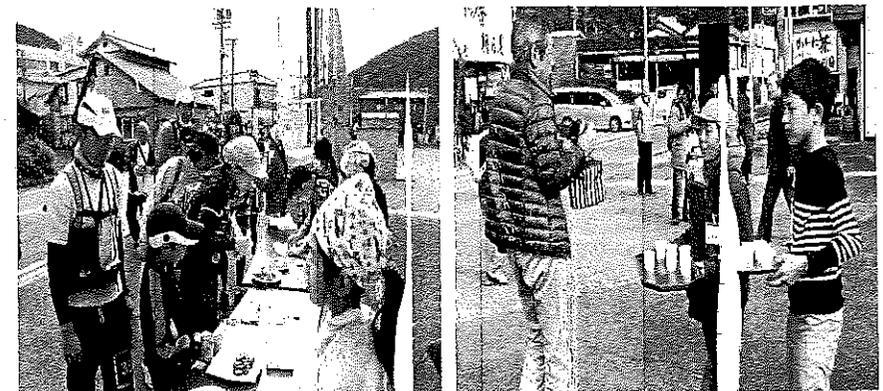


すてきな川根をPRしたい！ <5. 6年>
～フットロゲイニング島田大会に向けて～

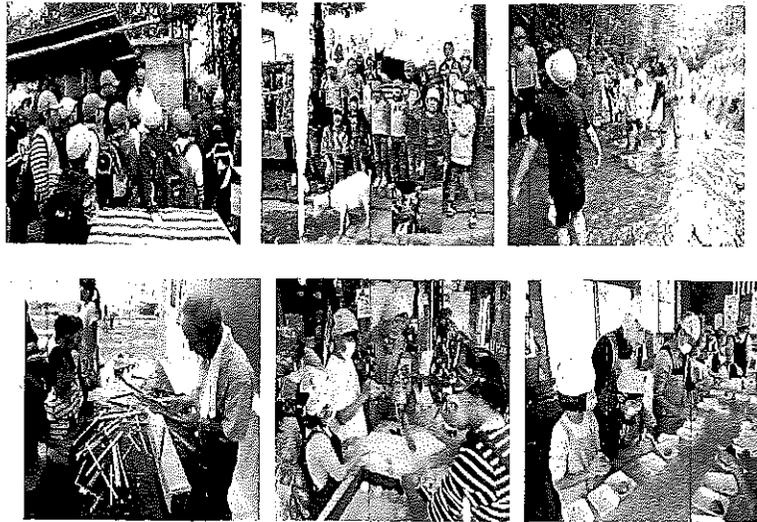


すてきな川根をPRしたい！
<5. 6年(現6年・中1)>
～フットロゲイニング島田大会に向けて～

本番！ 地域の魅力を伝える場



川根のみなさんとの協働で...



川根が大好きに！

みんなの学校

～川根ラブアクション～

子どもの笑顔を見たい！

学校・校長が
地域に思いを語り、
学校を開く

川根を元気な
町にしたい！



地域の教育力の向上につなげる手立て としての川根ラブアクション

子供が地域の宝である
ことに気付かせていく

地域としてできることを
役割分担する



子供を通して地縁の再生を図り
地域の教育力を高める

本日の説明概要

- ①夢育・地育研究指定の取組
- ②川根小の取組
- ③相賀小・島三小に関わる取組
- ④社会に開かれた教育課程

相賀小学校 相賀谷太鼓を守る

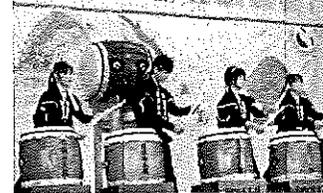
相賀谷太鼓育成会



学習発表会で披露



太鼓愛好会の演奏



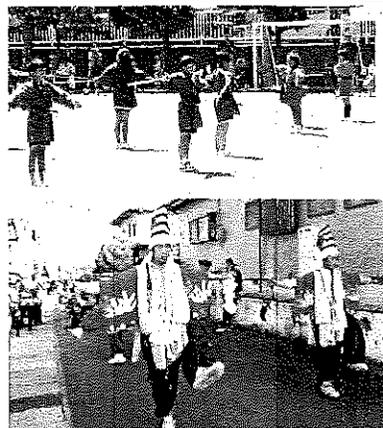
地域と学校
有機的なつながり

島田第三小学校

島田鹿島踊保存会



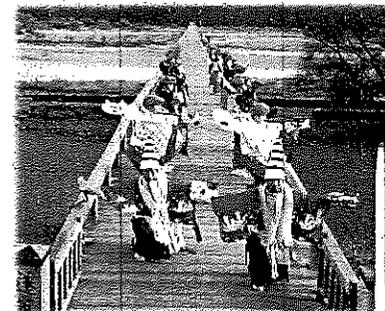
学びを表現する場



島田鹿島踊を教わった児童
→やがて見守る側となり、伝統が継承

地域の教育力の向上につなげる手立て としての相賀小・第三小の取組

伝統と文化の継承の場



組織が子供を指導



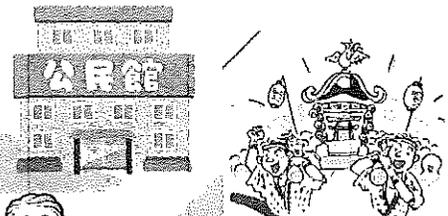
伝統と文化を継承するために、組織内の活動
が活性化し地域の教育力を高める

本日の説明概要

- ①夢育・地育研究指定の取組
- ②川根小の取組
- ③相賀小・島三小に関わる取組
- ④社会に開かれた教育課程

学校

職員：意識改革
地域に学習材は
豊富にある

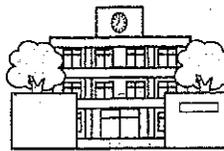


地域



コーディネーター
(地域・学校をつなく)

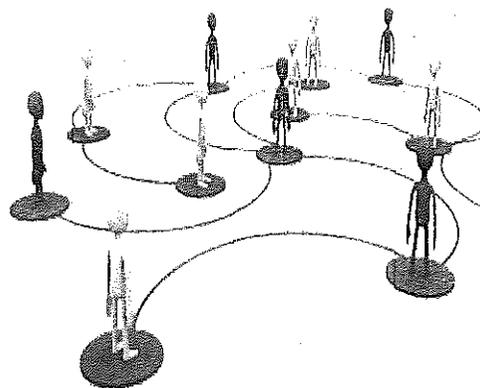
地域：地域
を担う人材



子供：地域が学
習を深め、表現
する場に！



つながる 保護者が
地域が
他(多)者と
つながる



島田市総合教育会議

地域の教育力を高める

～夢育・地育研究指定等から振り返る～

ありがとう

平成30年7月1日(火)

ございました

島田市教育委員会学校教育部
西本 保宏

